

病床数等の変更について

病院名・診療所名	新潟県立松代病院			
変更内容	無床診療所化 新潟県立松代病院（40床）R8.4.1：△40床			
変更理由	1 入院患者減少や患者像の変化に合わせた入院体制確保の必要性 松代病院の入院患者は年々減少しており、令和6年度の1日当り入院患者数は26人と平成20年度の同43人から約4割減少している。また、入院患者は85歳以上の高齢者が多く、「多病（複数の慢性疾患を罹患）、多様（個人差が大きい）、非定型（症状の出方が非定型的）」といった特徴を有しており、対応には、総合的・包括的な医療的ケアが必要とされていることから、小規模病院では難しいものとなっている。 このため、松代病院の入院機能を、診療科、医療スタッフ等が充実している十日町病院に集約することにより、総合的・包括的な対応、高齢者の早期退院支援に必要なリハビリや栄養管理などの医療サービス等について、より手厚く提供することを可能とする。 2 十日町病院における松代病院入院患者の受入れ 松代病院の入院患者のほとんどは十日町市民であることや、松代病院の入院患者を同一市内にある十日町病院で対応した場合でも、病床数などを踏まえて受け入れ可能であることから、十日町病院を最適な病棟機能・人員体制とした上で、入院機能を集約する（なお、病棟機能・人員体制は現在検討中）。			
変更予定時期	令和8年4月1日			
病床数 （一般病床及び療養病床） ※許可病床ベース		現状 （a）	変更後 （b）	増減数 （c）=（b）-（a）
	高度急性期			0
	急性期		21	0
	回復期	地域包括ケア	18	0
		回復期リハ	0	0
		その他	0	0
		小計	18	0
	慢性期		0	0
	休床		1	0
	計		40	0
補助金等の活用 （予定含む）	ダウンサイジング補助金			
その他関連事項	・松代病院の無床診療所の機能や体制、十日町病院の病棟機能や体制については、現在検討中			